

**第2回  
中原区ソーシャルデザインセンター  
創出に向けた意見交換会**

**中原区役所まちづくり推進部企画課**

**令和3年10月7日(木)18時30分開会**

# 次第

1. オープニング
2. おさらいと本日の目的
3. 第1回意見交換会の振り返り
4. 意見交換
  - (1) グループ分け
  - (2) 意見交換
  - (3) グループごとの意見交換内容の共有
5. その他

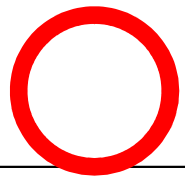
※意見交換の際等お話しいただく場合以外はミュートでお願いします。事務局の方でミュートにさせていただく場合がありますが、御理解ください。

# おさらい①

## ソーシャルデザインセンターとは・・・ 区域レベルのプラットフォーム

地域での様々な**新しい活動**や価値を**生み出し**、社会変革  
(ソーシャルイノベーション)を促す**基盤**のこと

# おさらい②



SDCは・・・

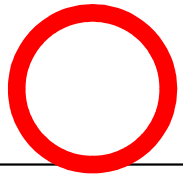


コミュニティ活動  
の基盤(プラット  
フォーム)

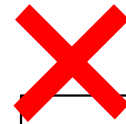
コミュニティ活動

# おさらい③

実施主体は・・・



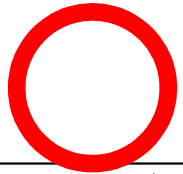
地域主体  
(地域住民)



行政(区役所)

# おさらい④

運営に必要なものは・・・



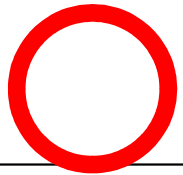
資源を持ち寄る  
自主財源を探す



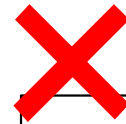
行政からの補助金

# おさらい⑤

## 機能は・・・



コミュニティの  
基盤づくりに必要な  
こと



単に活動場所を  
設置する

# おさらい⑥

## ○中原区ソーシャルデザインセンター創出に向けたデッサン



—中原区ソーシャルデザインセンター創出に向けたデッサン—



# おさらい⑥

## 設置案

地域活動の主体ではなく、地域の活動を**支援するプラットフォーム（基盤）**として、地域のさまざまな人や取組について「知る」「集う」「つながる」機会をつくります。

### 場所

- ・ 中原市民館ラウンジに設置します。
- ・ オンライン上の場も作ります。

※中原市民館ラウンジは令和3年5月現在、利用できません

### 主体・運営

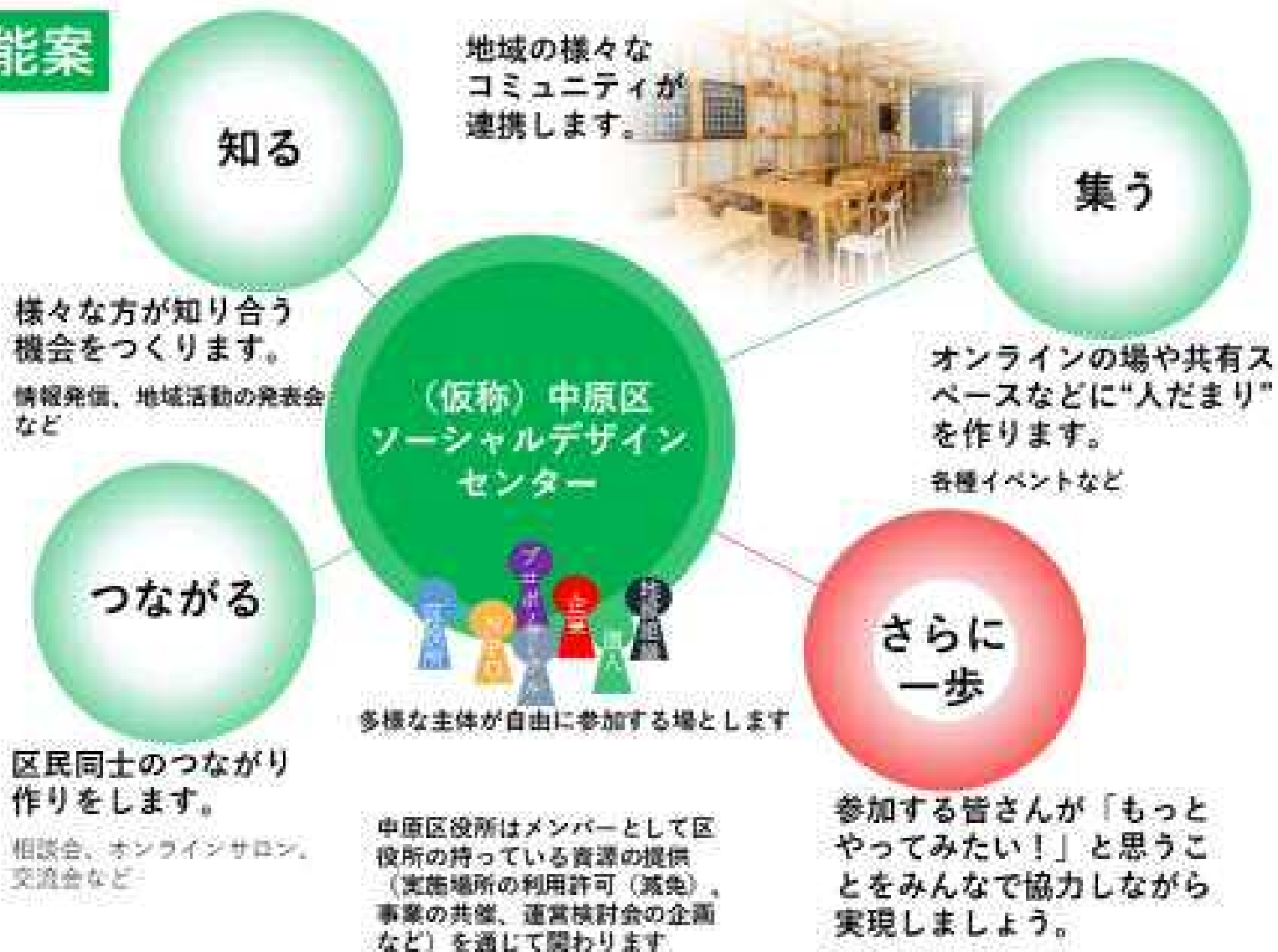
- ・ 興味、関心のあることで参加できる自由参加の場とします。
- ・ 参加者がそれぞれの資源を持ち寄り運営します。

### 機能

- ・ 情報発信、勉強会、交流会、相談会、シェアオフィスなど「知る」、「集う」、「つながる」を実践します。
- ・ 地域の方同士でコーディネートできる関係づくりを進めます。

# おさらい⑥

## 機能案



# いまやっていること

①ソーシャルデザインセンターの機能である地域の活動・価値を生み出すための検討を実施。

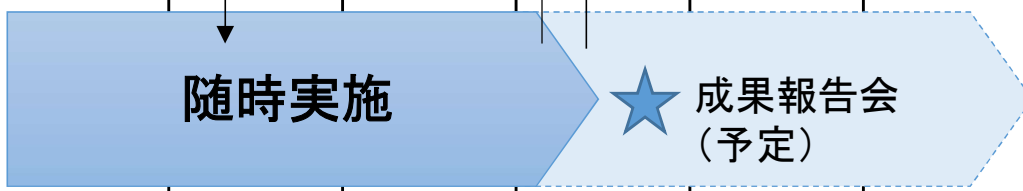
→みなさんが実現したいこと、実施できることを検討

②取組を通じてSDCの機能として必要かつ実現可能なものを検討。

→取組の検討の中でSDCに必要な機能を探る

# おさらい

		R3年 8月	9月	10月	11月	12月	R4年 1月	2月	3月	4月
意見交換会	SDCやること (機能)検討	取組案の検討					検証・機能の整理 デザインの修正			
	SDC運営体制 検討						運営体制等の検討			
チャレンジ事業							随時実施 ★ 成果報告会 (予定)			
中原区ソーシャルデザインセンター 運営開始(予定)										



# 本日の目的

## 本日の目的

- ・グループごとにテーマを設定し、  
取組のアイデアの意見を出し合う  
→終了後アイデアごとに興味のある方でグループを作り、  
グループ毎に具体化に向けた検討を進める

# 3. 第1回意見交換会のふりかえり

## ○実施概要

日時: 8月20日及び26日 18時30分～20時00分

※参加人数の関係で同じ内容で2日程実施。

会場: オンライン

	人数	意見交換グループ数
8月20日	14人	4グループ(A～D)
8月26日	10人	3グループ(E～G)
合計	24人	7グループ

# 第1回中原区ソーシャルデザインセンター創出に向けた意見交換会開催内容まとめ

## ○意見交換内容：地域の活動「あったらいいな」意見集

	「あったらいいな」の意見
情報発信に関する意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・シニア向けの告知は、紙ベースで行うため苦慮している。</li><li>・あらゆる世代の人が、それぞれ興味・関心につながる、選択肢がたくさんあるとよい。それをどうやって情報発信していくか。</li><li>・活動しながら情報発信できる人は少ない。AIで解決できるとよい。</li><li>・声を出すのはどこで？講座や講演会であった人に。かわさきFMで言ったこともある。</li><li>・気軽に情報知れるものがあるといい。紙ベースで広報素晴らしい活動してるのにもったいない。SDCで支援できるといい。</li><li>・活動をデータベースで見える化（行政で）</li><li>・色々な立場の方に伝えられる情報提供方法は何か考えていきたい。</li><li>・情報発信は相手に合った方法で。ママ友にはLINEとか。</li><li>・町会に加入していない人達との情報共有。</li><li>・みんなに活動を広げられる媒体があるといい（アジサイを一人で手入れ→イベントをうつことでたくさんの人に来てもらえた）</li><li>・二子多摩川で活動しているエリアマネジメントの方達が、スマホの画面用に作ったポップをそのままチラシにできる仕組みを作った。そういうもの活用できるといい</li><li>・「水やりしてくれませんか」だと否定的な反応<ul style="list-style-type: none"><li>→「体験だよ」と伝えるとよい（ニーズのあるところに伝わるよう語りかける。「これくらいならやってもよい」という方たくさんいる。）</li><li>→Green Birdでは、「一度ごみひろいに参加した方はごみを捨てない」という哲学の下、「参加者同士で話しましょう」という誘い方をしている（自分ごとになると認識変わる）<ul style="list-style-type: none"><li>→つながりの中で自分の知らなかったことが自分事になるといい</li></ul></li></ul></li><li>・コロナが収まればいいな。リアルで集まる場があれば教えてくれる機会が作れるとよい。</li><li>・8月17日神奈川新聞で市長選の関係で高校生が政策提言するというニュースがあった。<ul style="list-style-type: none"><li>この活動は、どんな団体がどのように支援しているのかなどヒアリングし、それをストックする地域活動のデータベースがあるといいと思う。真似してみようかと思える。</li></ul></li><li>・情報へのアクセスの課題を感じる。</li><li>・活動を知ってもらうことが難しい。</li><li>・あえて探すアクションに至らない。⇒探せるサイトほしい</li><li>・気楽に参加できるしくみと周知の手段があったらいい（地域のラジオ体操も知らなければ参加できない）</li><li>・中原区内には既にたくさんの地域の活動があるのでそれを伝えていく場があったらいいな</li></ul>

# 第1回中原区ソーシャルデザインセンター創出に向けた意見交換会開催内容まとめ

		「あったらいいな」の意見
場づくりに関する意見	SDC運営の場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中原区は人口が多いのでもっと「活動の場」があった方がよいと思う。場があると人が集まりやすい。その場に人がいて、何か対応してくれるような場。</li> <li>・人の数だけ活動体が必要で、活動体の数だけ場が必要。文化芸術の場がほしい。</li> <li>・ある程度の広さがある体操活動の場がほしい。鹿島田から新城まで来る人も。</li> <li>・定期的にやることにも意義がある。</li> <li>・場所探し大変。探し続けていたら中原教会借りられた。いろいろなところでやりたいて言っていくことが大事</li> <li>・にじのひろば（公園遊び）それもやりたいて言っていたらできた。発信は大事。できないことでなく、やりたい気持ちがよい。</li> <li>・市の貸館のように主催者の法人格の種類で値段を変えると機会損失につながるのではないか（子育て・教育）                      関連：株式会社だと障害関係のイベントを場所が見つかりづらい（バリアフリー会場は大手町のビルなど限られている）                      収益性が低いのに収益事業の是非を問われる。（非営利・営利・？：「?の部分が存在する」）                      ⇒SDCを持続可能にするためには、収益化は少し違うが、健全な運営資金をどうするか、運営者への対価をどうするか</li> <li>・住所とポスト                      →スタートアップの団体等では、誰かメンバーの住所を公開する形となってしまうので、SDCで公開する住所とポストを提供できると始めやすくなるのではないか。</li> <li>・手上げ方式で使える場があったらいい（継続しなければならない、となるとなかなか難しく一回だけ開くということが気軽にできれば）</li> <li>・興味のあるものを集める</li> <li>・ソーシャルデザインセンターでZoomの場を持ち、そこを会場にして手上げ式でイベントを行っていったらどうか</li> </ul>
	交流の場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンチャットのような意見交換の場があるといい。一方を使うのがむずかしいひと（年代）もいる。苦手な人もいる。</li> <li>・ちょっと話したいときに話したい場所はあるか？今はない。電話で仲のいい人と話すくらい。</li> <li>・コミュニケーションできる物理的な場所</li> <li>・一緒にやってみましょうかといえるオンラインの場があるといい</li> <li>・家に居続けてしまっている方など色々オンラインで交流できるとよい</li> <li>・一緒にやり始める人を募る場があったらいい（自分発信でやりたいことがあっても、やり始めるときのハードル（自分一人が発起人になる重責等）がある。）</li> </ul>



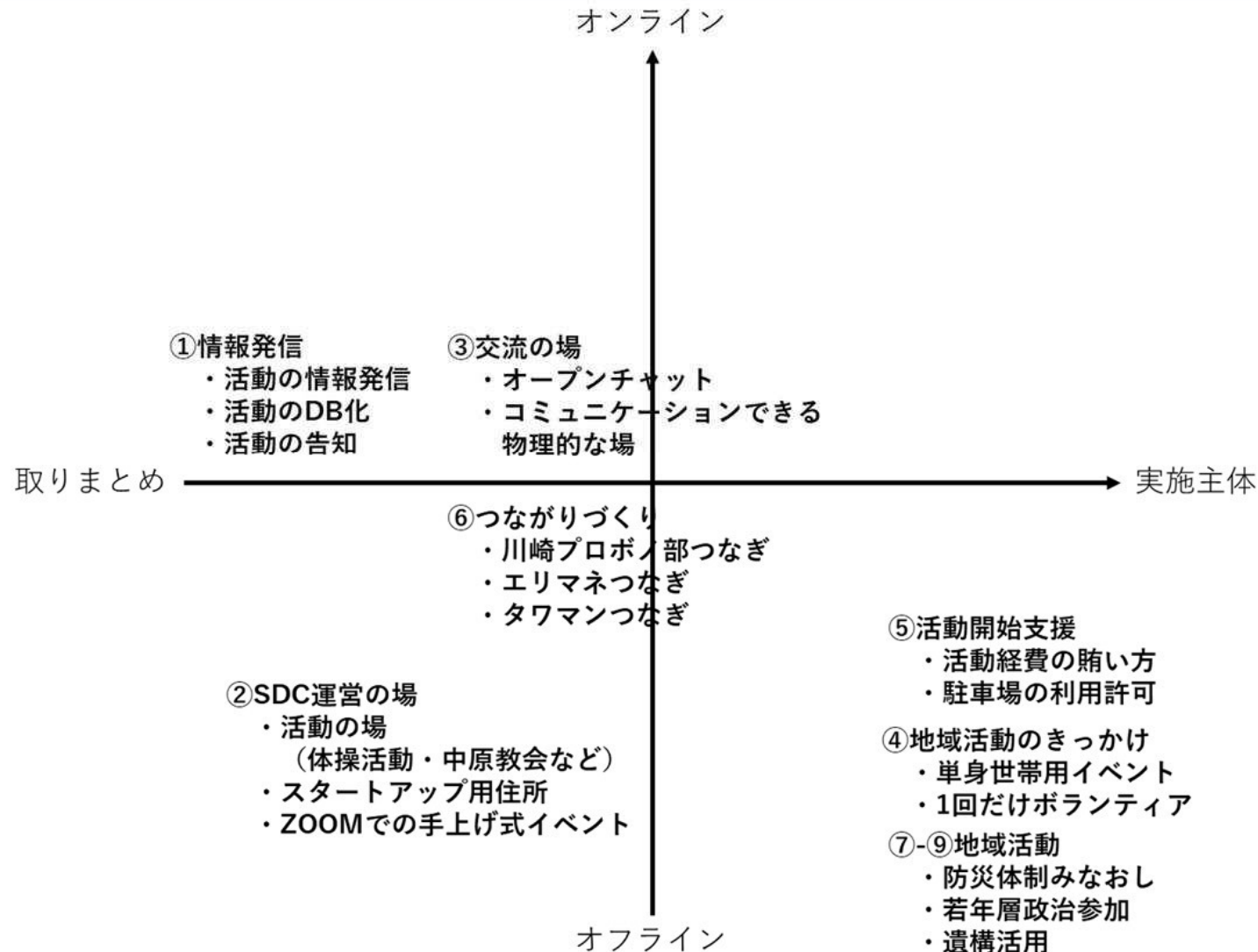
# 第1回中原区ソーシャルデザインセンター創出に向けた意見交換会開催内容まとめ

	「あったらいいな」の意見
<b>参加するきっかけづくりに関する意見</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中原区は若い世代が多い。どのように町内会・地域活動への参加に巻き込んでいくか。ニーズを聞いてみるとか。</li> <li>・単身世帯は、地域の人とつながるきっかけがないのでは。               <ul style="list-style-type: none"> <li>→子どもがいなくても参加しやすいイベント、きっかけづくり。</li> </ul> </li> <li>・気軽に地域活動につながる機会があるといい（しばられてしまうという感覚がある。単発での活動参加でもOKなら参加しやすい）               <ul style="list-style-type: none"> <li>→「関係人口」のような「関係地域活動」という概念を作れたらいい</li> <li>→「PTA活動」というと構えてしまうが、「1回だけのボランティア」というと100人規模で人が集まったことがある</li> <li>→その裏側にはみなさんの恩返ししたいという気持ちがある</li> </ul> </li> <li>・自由意志も大事。無理しないで得意なことできることで関わる仕組み。スモールステップ（小さな負担）で始める仕組みがあったらいい</li> </ul>
<b>活動を始めるための支援に関する意見</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やりたいを実現できるSDCになるといい。</li> <li>・金銭面に課題。活動経費賄い方。スタートアップの支援があるとよい。</li> <li>◆きっかけがあれば始める人はいる               <ul style="list-style-type: none"> <li>まずは一人でするレベルから、人と巡り合える場</li> <li>ゆるーく、勝手におもてなしのように</li> <li>一時的に駐車場を開放するとか・・・</li> </ul> </li> </ul>
<b>つながりづくりに関する意見</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「つなぐ」というコンセプトについて、つなぎ役が大切。SDCが担えるとよい。</li> <li>・SDCには地域と川崎プロボノ部をつなぐ役目をして欲しい</li> <li>・つなぎ役の腕が大事</li> <li>・エリマネの役割が大事（防災提言等をしている）</li> <li>・新旧をつなぐのを行政任せではなく、みんなの手で、特にSDCの役割</li> <li>・タワマン群と行政のつながりがない。19号時地域から孤立した。</li> </ul>
<b>地域活動の案に関する意見 （防災・魅力発信・健康）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・19号の課題：防災組織体制には意味がなかった（誰も避難所に来なかった）→改善したい</li> <li>・やりたいこと。選挙権18歳以上になった。政治家と呼ばれる人と意見交換ができたらいいな。政治に興味湧くのでは。</li> <li>・政党関係なく一堂に会するといいのでは。数人で質問できるものもいいのでは。</li> <li>・多摩川スピードウェイの跡地。残してほしい。お弁当食べたりしたこともある。劣化したので取り壊し（台風19号のなどもあったので）都会だけれども遺構とかも残していければ。</li> <li>・体を動かす、地域の活動を両立する活動としてランニングパトロールはどうか</li> <li>・登山を地域のみんなでやるのはどうか</li> </ul>
<b>その他の意見</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かわさきFMでも何かできないか考えている。ラジオ以外で広報難しいことがハードル。</li> <li>・商業施設としてもSDCなどの区の活動に積極的に参加し、協力していきたい。</li> <li>・校庭を借りられない：防災訓練ができない。→校長とのつながりで改善した</li> <li>・オンラインでも進捗管理ができるツールがあるとよい</li> <li>・対価の多様性               <ul style="list-style-type: none"> <li>→未来食堂みたいに、お金ではなく労働ではらうなど、「ありがとう負債」をどうするか。もらいっぱなしは心地よくなる。</li> <li>やってあげるではなく、双方向に</li> </ul> </li> <li>・Zoomを気軽に使えるツールにしていくことも今後必要</li> </ul>

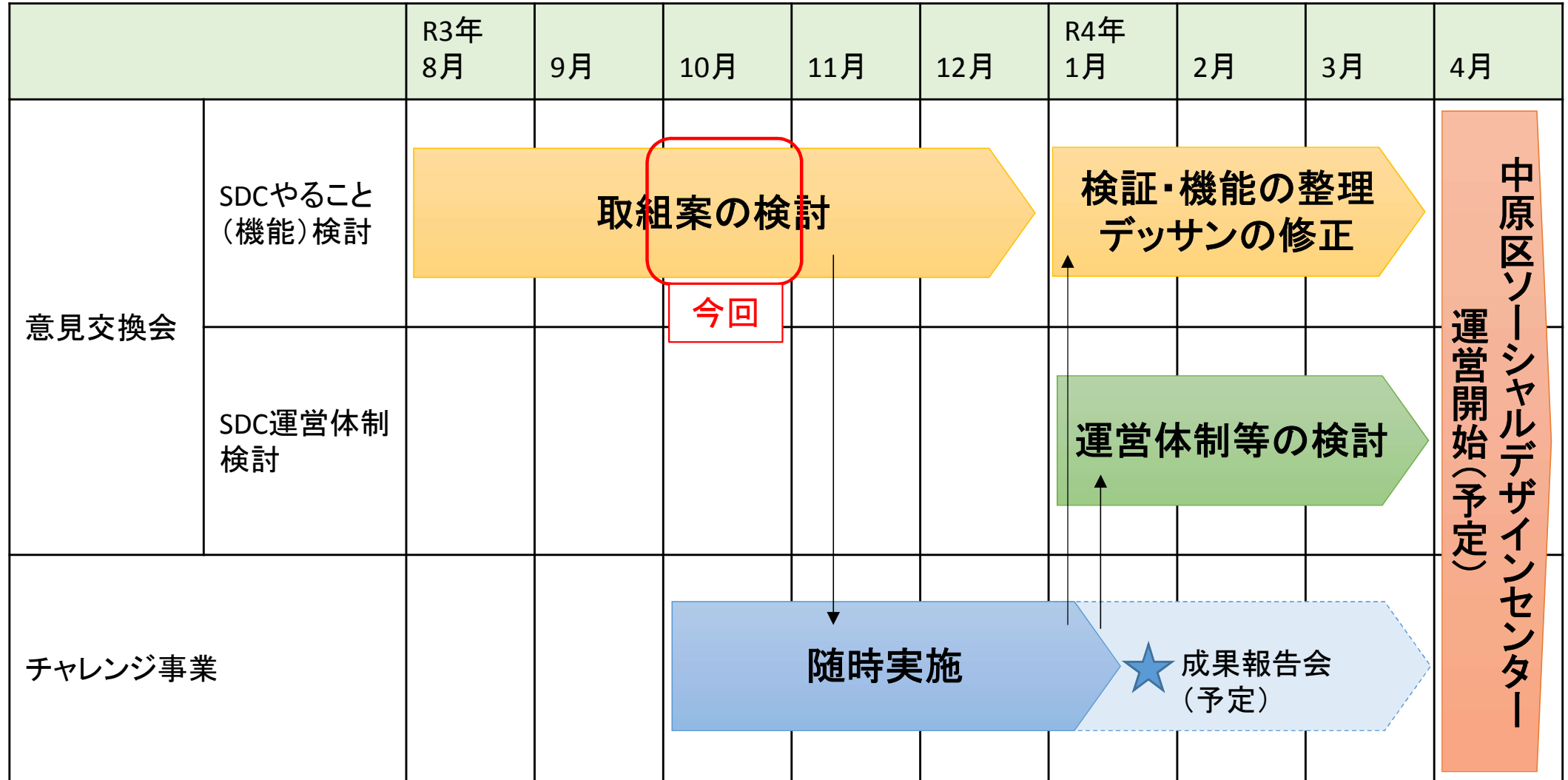
# 3. 第1回意見交換会のふりかえり

## ○「あったらいいな」意見のマトリクス図

SDC位置付け



# 3. 第1回意見交換会のふりかえり



## 4. 意見交換

(1) グループ分け

(2) 意見交換

【パート1】(32分)

① 自己紹介

② 進行役、発表役決め

③ やりたいこと、その理由の共有とグループテーマ決め

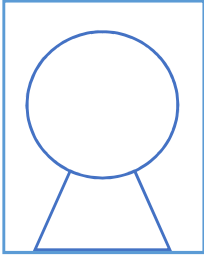
【パート2】(30分)

① テーマにまつわる取組案の検討

(3) グループ間の意見交換内容の共有

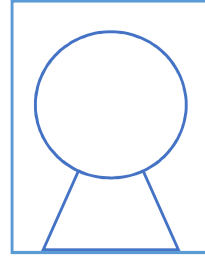
# 第2回中原区ソーシャルデザインセンター創出に向けた意見交換会グループノート ・Aグループ

〇〇 〇〇さん 所属：



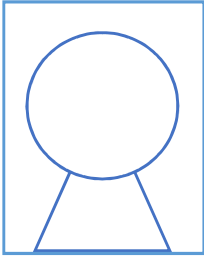
やりたいこと	理由

〇〇 〇〇さん 所属：



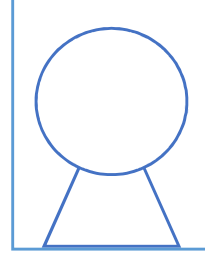
やりたいこと	理由

〇〇 〇〇さん 所属：



やりたいこと	理由

〇〇 〇〇さん 所属：



やりたいこと	理由

意見交換の内容

グループテーマ (1つ)

--

--

# 第2回中原区ソーシャルデザインセンター創出に向けた意見交換会グループノート ・Aグループ

## テーマにまつわる取組アイデア集

○テーマ：

○取組アイデア：

(取組名)

(内容)

(取組名)

(内容)

(取組名)

(内容)

(取組名)

(内容)

(取組名)

(内容)

イチオシ

# 4. 意見交換

## (1) グループ分け

- ・事前にお伺いした御興味のある分野を参考にグループ分けをさせていただいています。
- ・各グループの進行役、発表役は、グループ内で決めていただきます。

## 4. 意見交換

### 意見交換のルール

- ① 批判しない
- ② 自由な意見、相乗りOK
- ③ ほかの人の話には、身振り、拍手など、  
大きなリアクションで
- ④ 今回の内容は公表します。また、出されたアイデア等は参加者全員の共有のものとしてします。



# 4. 意見交換

## 意見交換【パート1】

### ①自己紹介(5分)【1分ずつ】

- ・お名前、(所属されていれば) 団体名と活動内容
- ・最近あった心が温まったこと、嬉しかったこと

### ②進行役、発表役決め(2分)

※はじめに、グループノート用にスクリーンショット取ります。

グループノートは参加者のみで共有しますが、「顔を撮られるのは困る」という方は、ビデオをオフにしてください。

## 4. 意見交換

### ③ やりたいこと、その理由の共有とグループ テーマ決め(25分)

#### <目的>

グループ内での意見交換を踏まえ、グループで取組案を検討するテーマを決定します。

## 4. 意見交換

〈流れ〉（25分）

①「やりたいこと」、「なんでやりたいと思ったか（理由）」を順番に発表します。（1人2分×グループ人数）

②グループ全員で意見交換や質問をし検討テーマを1つ選びましょう。

それぞれの発表内容について、「それは大事だよね」という共感した点の意見や「そう思ったのはどうして？」といった質問を話し合ってください。複数の意見でもOKです。最後に次のパートで検討するテーマを1つ選んでください。

# 3. 意見交換

## (2) 意見交換【パート2】

### ① テーマにまつわる取組案の検討(20分)

#### <目的>

グループで決めたテーマにまつわる取組案を検討し、イチオシ企画を決めます。

※話し合われる内容が自分のやりたいことでなくても、今回は検討に御協力ください。

## 4. 意見交換

<流れ> (20分)

①思いついたアイデアを出し合います。(17分)

アイデアが思いついた方から発表し、他のメンバーは「これを加えたらよさそう」と思ったり、関連するアイデアがあったりしたら、どんどん広げていきましょう。

②グループのイチオシ企画を決めてください(3分)

※このあとのグループ間の共有で、「テーマ」と「イチオシ企画」、

「その理由」を発表役からお話しいただきます。

良し悪しの判断は先送りにしてOK。思いついたものを。

## 4. 意見交換

### (3) グループ毎の意見交換内容の共有(25分)

- ・1グループ3分で各グループの内容を共有します。
- ・グループで検討した案のうち、グループのイチオシ企画とその理由を発表してください。

(後日、取組案はすべて共有いたします)

発表が終わったら大きな拍手をお願いします。

### (4) まとめ

## 5. その他

### ○本日の取組案の共有とアンケートの実施

後日、各グループで話し合われた取組案を共有します。その際に、各グループから発表のあったイチオシ企画から、興味のある活動についてのアンケートをします。

アンケートをもとに、次回開催までに、興味のある方同士によるプロジェクトチームを作ります。次回はチームごとに取組の具体化に向けて検討を進める回とします。チームで都合が合えば、事前に顔合わせ、打合せの場を設けます。

## 5. その他

### ○次回(第3回)意見交換会開催予定

日時：10月29日(金) 18時30分～20時30分

会場：オンライン

議題：取組案の実施に向けた検討

詳細は追って御連絡します。



## 5. その他

### ○「中原区SDC」Slack登録のお願い

今後の連絡は、Slackを用いて行いたいと思います。

現在連絡させていただいているメールアドレスあてに招待メールを送らせていただきますので、御登録をお願いします。

「別のアドレスで登録したい」、「使い方がわからない」等々あれば、お伺いし御説明等させていただきたいと思いますので、お手数ですが御連絡ください。

zoom

# 中原区ソーシャルデザインセンター 検討ワークショップ

2021年10月23日（土）・11月6日（土）

<https://nakahara-sdc.peatix.com/>



中原区の人たちとつながりたい

中原区のことをもっと知りたい

中原区の魅力を伝えたい

中原区の課題を解決したい



リモートワークの気分転換に  
ランチタイムにラジオ体操

好きな本を語り合いたい  
読書会

気軽に健康づくり  
サウナde健康

多世代交流  
ワカモノ起業支援

紙芝居の楽しさを伝える  
紙芝居づくり

失敗と挑戦に溢れた街に  
しくじり先生

隠れた名所を散策  
中原区散策マップづくり

中原区の人たちとつながりたい

中原区のことをもっと知りたい

中原区の魅力を伝えたい

中原区の課題を解決したい



# こすぎの大学主催：中原区ソーシャルデザインセンター検討ワークショップ

リモートワークの気分転換に  
**ランチタイムにラジオ体操**

好きな本を語り合いたい  
**読書会**

気軽に健康づくり  
**サウナde健康**

多世代交流  
**ワカモノ起業支援**

紙芝居の楽しさを伝える  
**紙芝居づくり**

失敗と挑戦に溢れた街に  
**しくじり先生**

隠れた名所を散策  
**中原区散策マップづくり**

中原区SDCの1週間の時間割

	日	月	火	水	木	金	土
10:00-11:30			片付け				
12:00-13:00		ママ×ランチ		ラジオ体操	パパ×ランチ		
13:30-15:00			お茶クラブ				ポッチャ
15:30-17:00				勉強支援		読書会	
19:30-21:00		大人の読書					今昔物語

# おわりに

ご不明な点やご意見、また、新しい参加者のご紹介も常時歓迎しておりますので、何かございましたら、中原区役所企画課までご連絡くださいますようお願いいたします。

今日は  
ありがとうございました

